

# 水海小だより

古河市立水海小学校  
平成28年度  
第11号  
2月16日発行  
〈ホームページ〉  
<http://mizumi.koga.ed.jp/>

## 《学校教育目標》

心身ともに健康でたくましく、自ら学ぶ意欲と創造性に富む、  
心豊かな児童を育成する。

皆様、ご支援、ご協力ありがとうございました。

古河市立水海小学校長 氏家 真理子

平成28年度もあとわずかで終わろうとしています。

振り返れば、「児童が安心して生活でき、安心して学べる学校づくり」を目指し、教職員一丸となって、「進んであいさつ・みんな仲良く・命を大切に+自ら学ぶ、きたえる」の合言葉で、子供たちと共に取り組んでまいりました。始業式、入学式からスタートし、運動会、水海小フェスタ、音楽会、持久走大会、書き初め大会、縄跳び大会、縦割り班集会、そして遠足・宿泊学習・修学旅行、親子ふれあい学習などを経て、最高学年の6年生を筆頭に子供たちは一段と大きく成長したように思います。

私も、全校朝会で、「星野富弘さんの仕事」、「ディズニーランド、ミッキーマウスの顔」、「思いは見えないが、思いやりは見える」「鹿島アントラーズの躍進」などの資料を示し、子供たちに浸透できるように思いを届けてきました。「地域とともにある学校づくり」実現のために、4月に募集し始めた地域の応援団「学校支援ボランティア」の皆様も20名になり、子供たちに直接関わり、ご支援をくださりました。現在、学校では、立派に成長した6年生の門出を祝うため教育活動指導員の鈴木真由美先生、用務員の静井さん、古川さんが中心になって卒業式の会場準備を進めています。花壇のチューリップが春の日差しを受けて、日に日に大きくなっているように、子供たちの心も体もポカポカと温かく、豊かに成長していければと願うこの頃です。

さて、最後になるこの号で、どうしても感謝の言葉を申し上げたい方がいます。国道354号信号機の所で交通立哨をしてくださりました、内水海にお住まいの渡貫勇さんです。昨年の7月まで、雨の日も風の日も毎日毎日、子供たちの登下校時に立ち続け、横断を助けてくださいました。現在は、自宅で療養なされておられます。4月に初めてお会いして、渡貫さんの子供の命を守るために毎日行動、貢献するお姿に心を打たれました。一日も早い全快の日を心からお祈りしています。本当に、子供たちのためにありがとうございました。

この一年間、多くの皆様からのご支援やご協力、励ましのお言葉をいただき、心より感謝申し上げます。これからも、「水海っ子」の健やかな成長のためにご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 第2回資源物回収(1/28(土)) ご協力ありがとうございました。

保護者の皆様と地域の方々のご協力いただき、たくさん回収できました。収益金については、教育活動に活用させていただきます。地区の役員さんや水小会の方々にもお世話になりました。感謝申し上げます。



ビン類	4,165円
新聞・雑誌・段ボール	106,670円
アルミ缶	23,328円
合計	134,163円

## 新入児保護者説明会 2/2(木)



## 保育園との交流会 2/8(水)



## 1年生生活科「昔遊び」 2/13(月)

1年生の生活科の授業に、2人の学校支援ボランティアに来ていただき、「昔遊び」をしました。コマ回し、あやとり、羽根つき、お手玉など楽しく遊ぶことができました。

